

任意予防接種の助成金申請はお済みですか？

平成 26 年度中に「おたふくかぜ」「水痘」「高齢者肺炎球菌」のワクチンを接種された方で、下記の方は助成の対象となります。

まだ申請がお済みでない方は、領収書・母子健康手帳（または、接種済証）・印鑑・助成金振込先のわかるもの（口座通帳など）をお持ちになり、平成 27 年 3 月 31 日（火）までに保健センターへ申請してください。

ワクチン名	対象者	接種回数	助成金額
おたふくかぜ	1 歳～ 5 歳児（6 歳の誕生日の前日まで）	1 回のみ	3,000 円
水痘	5 歳児（6 歳の誕生日の前日まで）		4,000 円
高齢者肺炎球菌	65 歳以上の方		

子宮頸がん検診を受診しましょう

子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）が原因です。30 歳から 40 歳代の人に多いですが、近年 20 歳から 30 歳代の若年者で増加しています。

検診は、子宮頸部の細胞を綿棒などでこすり取るもので、痛みはほとんどありません。定期的な検診が、がんの早期発見・重症化予防につながります。

下記の注意事項をご確認の上、ご自分に合った方法で受診ください。

検診・助成申請期限 2 月 27 日（金）まで ※ただし、高田医院での受診は 2 月 28 日（土）まで

検診方法 下表参照

	高田医院（神戸町）で検診を受ける	自分の希望する医療機関（県外可）で検診を受け、町からの助成を受ける
受診方法	<p>①保健センター又は勤労青少年ホームで、「受診申出書兼同意書」を提出し、検診料金（1,700 円）を支払い、検診票を受け取る。</p> <p>② 検診票受診票を記入し、高田医院に行き、受診する。</p>	<p>①希望の医療機関へ行き、保険診療外での子宮頸がん検診（問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診）であることを伝え、領収書を発行してもらうよう依頼し、受診する。 ※領収書は、検診名（子宮頸がん検診）及びその受診料（保険診療外）が明記されているもの。</p> <p>②検診受診後 30 日以内に、領収書・通帳・印鑑・「受診申出書兼同意書」をお持ちになり、保健センターで申請する。</p>
結果	検診後（1 カ月位）結果票を送付します。	医師から直接結果を確認し、申請時に保健センターで結果を伝える。
注意事項	受診手続き後は、未受診の場合でも検診料金（1,700 円）は返金いたしません。	<ul style="list-style-type: none"> 腹部エコーや結果説明時の再診料は含めず、検査料の総額から 1,700 円を除く金額が助成される。 人間ドックなどで他の助成を受けている場合は、対象から除く。

※保健センター・勤労青少年ホーム受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分（月～金曜日）